

労働者階級の消滅？

— 20世紀日本における社会問題の変容

La disparition de la classe ouvrière?

Les métamorphoses de la question sociale dans le Japon du vingtième siècle

2023年7月10日(月) 18:30-20:00 日仏会館ホール



日本では、他の先進国と同様、「労働者階級」の出現が、19世紀末以降の工業化過程に伴う社会変化の大きな特徴の一つでした。「労働者階級」という概念は、同時に社会問題を把握するための道具であり、政治的プロジェクトであり、支配的な政治・社会秩序に対する脅威でした。「労働者階級」という概念は20世紀の社会科学の発展にとって中心的なものでしたが、社会政策や社会改革者の行動は、産業労働者の生活水準の向上を労働者階級の消滅と関連づける傾向がありました。戦間期、戦中、戦後、高度成長期は、いずれもそれなりにこの消滅に貢献し、その過程は、日本の全人口に当たる「一億総中流」のスローガンに象徴されています。

Bernard Thomann

ベルナール・トマン 日仏会館・フランス国立日本研究所所長

1965年ストラスブール(フランス)生まれ、フランス国立社会科学高等研究院博士号取得、パリ政治学院研究指導資格取得、フランス国立東洋言語文化大学(INALCO)教授を経て2019年から日仏会館・フランス国立日本研究所所長。研究関心は近現代日本の健康と社会政策の歴史、労働史、珪肺とじん肺認定の歴史、戦後日本(1945年-1973年)における炭坑夫の生活と労働条件。主要業績はLa naissance de l'État social japonais : Biopolitique, travail et citoyenneté dans le Japon impérial (1868-1945), Paris, Presses de SciencesPo, 2015。(単著) Le salarié et l'entreprise dans le Japon contemporain : Genèse, forme et mutations d'une relation de dépendance, Paris, Les Indes Savantes, 2008。(単著)などがある。

日仏会館ホール(渋谷区恵比寿3-9-25)

講演言語: フランス語、同時通訳つき

一般 1,000円、日仏会館会員・学生 無料

司会

中地義和 (公財)日仏会館副理事長



交通アクセス

- ・JR 山手線: 恵比寿駅東口下車
恵比寿ガーデンプレイス方面へ 徒歩10分
- ・東京メトロ日比谷線: 恵比寿駅1番出口
アトレ・JR 恵比寿駅東口を経由 徒歩12分

参加
申込

Peatix 公益財団法人日仏会館ページ
<https://fmfj-20230710.peatix.com>



主催: 公益財団法人日仏会館
協力: 日仏会館・フランス国立日本研究所